

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 3月 1日

事業所名 なないろキッズ

保護者等数(家庭数) 18 回収数 11 割合 61.1%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90.90%	9.00%				コマごとに人数制限を設けており安全に療育が進められるようにしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90.90%	9.00%				適切な人数で療育を行えています。専門の知識を得るために研修なども積極的に参加しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	90.90%	9.00%				今後も満足していただけるようにします。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%					利用調査書を元に保護者のかたと一緒に利用者に必要な療育を行えるようにしています。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	90.90%	9.00%			土曜日等時間の長いときは「体を動かす」ことを中心にしてもらえると嬉しいです。	野外活動の内容を見直してプログラムを組み直してみます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	27.20%	45.40%	27.20%			1時間の運動療育を行っているので時間がとれません。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					契約時に説明させていただいております。わからないことがあればいつでもお電話ください。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					送迎時にお伝えするように心がけています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					定期的に見学に来ていただけるようにしています。お時間があればお待ちしております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	45.40%	54.50%				前回地震でできなかった懇談会を開けるようにします。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90.90%		9.00%			必要があればいつでも面談は行います。気軽にご相談ください。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					連絡帳だけでなく、送迎時に療育の様子を詳しくお伝えできるようにしています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	81.80%	18.10%				療育の様子を定期的に保護者の方に写真や動画で送るようにしています。
14 個人情報に十分注意しているか	90.90%		9.00%				
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	81.80%	9.00%	9.00%			事業所の入り口に避難経路や防犯マニュアルがあるのでまた見てください。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63.60%	36.30%				避難訓練など行ったことをブログなどで周知できるようにする。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					利用者に飽きがこないよう新しい運動を取り入れていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%					今後も満足していただけるようにします。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。